

# ぽっかぽか



天間幼稚園  
園長日より  
第 1 号  
令和 4.5.6



**自分が好き、友達が好き、先生が好き、幼稚園が好き、  
家族が好き、地域が好き、そして、誰もが輝く幼稚園**



天間幼稚園のみなさん、おはようございます。しっかり挨拶ができましたねー。  
今日は進級式、すみれ組さん、ばら組さん、それぞれ進級おめでとうございます。  
私は、今度、皆さんと一緒に楽しく生活をするようになった櫻井洋二と申します。  
どうぞ、よろしくお願ひします。

**(ジョージ) ぼくは、さくらんぼ先生の友達のジョージ君だよ。どうぞ、よろしくー。**

あれ、ジョージ君、何で今日はついてきちゃったのさー。大切な天間幼稚園の進級式だよ。

**(ジョージ) だって、サクランボ先生は、いつも失敗ばかりするからさ、心配だったんだもの。**

だいじょうぶだよ。すごく練習したんだから。でも、心配してついてきてくれたんだねー。  
うれしいよ。ありがとうね。

あれ、でも、先生のこと、さくらんぼ先生って言っちゃったよねー。内緒だったのに……。

**(ジョージ) あーっ！**

さて、天間幼稚園の子は、お話しすることが大好き、遊ぶことが大好き、特にダンスがと  
ても上手、そして、友達のことが大好きって聞いています。みんなそうですか？

園長先生もみんなと一緒にたくさんお話して、たくさん遊びたいなーと思っていますので、  
どうぞよろしくお願ひします。

**(ジョージ) そうなんだ。じゃー、僕ともたくさんお話をして、遊んでくれるかなー。**

みんな、どう？遊んでくれるかな？

**(ジョージ) あーよかった。それじゃー、よろしくね。**

よろしくお願ひします。



さて、保護者の皆さん、お子様の進級、誠にとおめでとうございます。

縁あって、大淵幼稚園から天間幼稚園に赴任させていただきました櫻井洋二と申します。

天間幼稚園のことを先生方にいろいろ教えていただいているところですが、先生方と話して  
いると、子どもたちが本当にかわいらしくて、のびのびと園での生活を楽しんでいるとい  
うことがわかりました。

何より、子どもたちのことを話す先生方の目がきらきらとしていて、子どもたちが大好き  
でしかたがなくて、ちょっと自慢気な話しぶりに、とてもうれしい気持ちになりました。

心も体も大きく成長する幼児期の大切なお子さんをお預かりいたしますので、安心安全な  
幼稚園、子どもたちがうきうきして登園し、にこにこ笑顔で過ごせる幼稚園をめざして、教  
職員一丸となって取り組んでまいりたいと思います。

ただ、子育ては難しく、時には、思うようにいなくて悩んでしまうこともあるのではな  
いかと思います。そう言うときこそ、遠慮なく担任や園務主任、園長に相談してくださいね。

ただ、その時大切にしたい考え方、それは、子どもたちは、自身の思い通りになる**所有物**  
ではなく、天からの**さずかりもの**でもなく……、天からの**あずかりもの**だということです。

いずれ、自身の手から離れた時にも、自分の力で生きていく力を身につけ、幸せな社会を  
作り出す人に育てていくこと。そう考えて、幼稚園と保護者の皆さんが仲良く手を携えて、  
59名のお子さん一人ひとりを、大切に大切に育ててまいりましょう。

どうぞ、よろしくお願ひいたします。

それでは、すみれ組さん、ばら組さん、一緒に、元気いっぱい遊びましょう。

**(ジョージ) 元気いっぱい遊びましょう。**

終わります。

**(ジョージ) 終わります。**



進級式と入園式で挨拶させていただいた内容です。子どもたちとの出会いを楽しみにして、この進級式を緊張しながらも心待ちにしておりましたが、屈託のない笑顔と元気な挨拶、素直で礼儀正しい子どもたちに出会って、天間幼稚園が培ってきた長年の成果がここにあるように感じました。



さて、私は、本年度、本園の園長に就任させていただきました櫻井洋二と申します。小学校 29 年、中学校 3 年、教育委員会 6 年、幼稚園 2 年、計 40 年間教育に携わってまいりましたが、子どもたちとの出会いはいつも新鮮で、ワクワクした気持ちであります。

天間幼稚園が培ってきた 50 年間の歴史を大切に、友達と「夢中になって遊ぶ子」を目標に、新入園児ちゅうりっぷ組 15 名、年中ばら組 22 名、年長すみれ組 22 名、計 59 名の子どもたちと一緒に精一杯努力してまいりますので、保護者の皆様、地域の皆様、どうぞよろしくお願ひいたします。あ！そうだ！私の友達、ジョージ君もよろしくお願ひいたします。(笑)

## お知らせ

本年度 1 年間、教職員の保育力向上のため、日本相談支援専門員協会顧問の福岡寿先生をお招きして、職員研修を実施いたします。保護者の皆様には、預り保育等でご迷惑をおかけいたしますが、保育の質の向上に必ずつなげてまいりますので、ご協力をお願いいたします。

### 福岡寿先生プロフィール

昭和 56 年東京大学文学部卒。同年長野県内中学校教師。昭和 60 年知的障害者厚生施設「長峯学園」指導員。平成 2 年地域療育拠点施設事業コーディネーター。平成 10 年社会福祉法人高水福祉会常務理事。北信圏域障害者生活支援センター所長。平成 15 年長野県社会部障害福祉課障害者自立支援課専門員兼務。平成 27 年法人参与。  
現在、日本相談支援専門員協会顧問。富士市の幼稚園・保育園・こども園の職員研修講師

## 「うちの家族は、みんなが悪い」

今日私が学校から帰ると、お母さんが  
「お兄ちゃんの机を拭いていて、金魚鉢を落として割ってしまった。もっと気をつければよかったのに、お母さんが悪かった」と言いました。

すると、お兄ちゃんは  
「僕が端っこに置いておいたから、僕が悪かった」と言いました。

でも、私は思い出しました。  
「きのうお兄ちゃんが端っこに置いたとき私は「危ないな」って思ったのにそれを言わなかったから、私が悪かった。」  
と言いました。

夜、帰ってきてそれを聞いたお父さんは、  
「いや、お父さんが金魚鉢を買うとき、丸い方ではなく四角い方にすればよかったな。お父さんが悪かった。」  
と言いました。

そして、みんなが笑いました。

うちはずっとこうなんです。

うちの家はいつもみんなが悪いのです。

(ある児童の作文より)

**こんな家庭って、とてもすてきだと感じますし、  
このような温かな人間関係を紡ぎ合える幼稚園  
を作っていきたいと感じています。**

